

北東アジア動向分析

ロシア（極東）

極東でも鉱工業生産増の勢いが弱まる

ロシアでは2000年夏になり、鉱工業生産の伸びが緩やかになってきた。極東地域でも、2000年1月～9月の鉱工業生産はすべての州で対前年同期比プラスとなったものの、その伸び率を上半期（1月～6月）の数字と比較すると、生産拡大のスピードが落ちている地域が半数以上となった。比較的経済規模の大きいサハ共和国（7.6%→5.5%）、沿海地方（8.9%→4.2%）、ハバロフスク地方（12.8%→11.8%）でいずれも減速している。特に、沿海地方では主要産業である水産業の漁獲高が24.0%と依然として低迷しているほか、電力生産が6.9%と大きく減少している。電力は経済活動全般の動向を示すバロメーターとも言え、その大幅な低下は経済の停滞を暗示している。

一方、ハバロフスク地方の生産の伸び率も低下しているものの、いまのところ全国の伸び率を上回っている。ハバロフスク地方では、機械・金属加工が鉱工業生産の約1/3を占めており、この部門の生産が好調であることが推測される。同部門は軍需関連の輸出向け製品を除けば内需中心であり、今年に入ってからのロシア全体の国内投資や消費の伸びとも符合する。ただし、鉱工業製品の出荷は前年同期比で29.8%となっており、在庫が積み上がる傾向にある。したがって、今後大規模な生産調整の局面を迎える可能性も指摘できる。

サハリン州では、小売売上高が大幅に伸びている。物価が比較的安定する中で、実質所得の伸びが消費に結びついているものと考えられる。また、外国投資も群を抜いて多い。9ヶ月間の小売売上高58億ルーブルという消費市場の規模と比較すると、1億ドルを超える外国投資（約30億ルーブル）は非常に大きいといえる。その大部分をサハリン大陸棚プロジェクト関連が占めている。その発注先は、実際には国外あるいは州外であることが多く、州内の需要喚

起に回る部分はわずかとはいえ、堅調な消費を支える大きな要素であることは間違いないであろう。

繰り返される沿海地方の電力・暖房危機

沿海地方では、この冬も電力・暖房危機が発生した。沿海地方の4つの主要な発電所（合計出力266万Kw）は、すべて都市暖房用の熱供給機能を併せ持つ火力発電所である。これらの発電所は送電線で相互に結ばれているほか、極東地方の主要部分をカバーする東部統合電力系統とも220Kvの送電線で接続されている。したがって、電力不足の際には電力の融通を受けることが可能である。現実に沿海地方は年間を通して見た場合、電力移入地域である。しかし、冬期は暖房用熱供給の必要があるため、単純に域外からの電力融通で代替するわけにはいかない。

一例をあげると、ある発電所は150万Kwの設備を持ちながら、2001年1月初頭時点では燃料不足から30万Kwでしか稼動していなかった。そこでとられた対応策の一つは、チタ州の水力発電出力を高めるかわりに同州内の火力発電の出力を絞ることで、チタ州産石炭を一定量捻出して、それを沿海地方にまわすという複雑なものであった。

電力危機の主因は、冬の需要期までに十分な燃料調達・備蓄が行われないことである。もともとロシアでは電力料金の徴収率が低く、電力会社の資金繰りが苦しい上、沿海地方は遠隔地の燃料への依存度が高く、燃料原価と輸送費の両方の価格上昇の影響を受けるといふ悪条件がある。とはいえ、課題が明確になっていながら、危機が繰り返されるのは関係者の取組みが不適切なためである。政治的な思惑がらみで議論されることの多い問題であるが、経済活動の基本インフラである電力供給が政争の具となるようでは、投資環境整備の道は遠いといえよう。

（ERINA調査研究部研究員 新井洋史）

	鉱工業生産 [2000年1-9月] (対前年同期比、%)	小売売上高 [2000年1-9月] (対前年同期比、%)	消費者物価 [2000年9月] (1999年12月比、%)	実質貨幣収入 [2000年7月] (前年同月比、%)	外国投資 [2000年上半期] (百万ドル)	参考:地域総生産 [1997年] (対全国比、%)
サハ共和国	5.5	1.1	10.4	13.4	43.3	1.29
沿海地方	4.2	1.8	11.8	11.2	24.1	1.32
ハバロフスク地方	11.8	1.7	12.8	5.3	12.0	1.36
アムール州	9.0	2.0	10.1	11.6	3.4	0.68
カムチャッカ州	5.3	0.3	19.7	3.1	3.3	0.35
マガダン州	2.1	1.0	11.1	3.4	4.3	0.28
サハリン州	6.1	16.7	8.9	17.0	107.0	0.58
ユダヤ自治州	19.2	3.3	11.0	18.9	0.1	0.06
チュコト自治管区	13.5	22.4	18.7	16.6		0.10
極東					197.3	6.01
ロシア連邦	9.7	8.3	14.1	11.5	4,778.0	100.00

出所:ロシア国家統計委員会ウェブサイト(<http://www.gks.ru>)、同「ロシアの経済・社会情勢2000年1-7月」、「同1-8月」、同「ロシアの地方1999」